

レンチのプリント

取扱説明書

【お客様へのお願い】

本ソフトウェアは体験版となっております。
使用上の不具合等の対応は行っておりません。
ご了承の上、ご利用をお願いいたします。



目次

- 1.ダウンロード・インストール
- 2.印刷解像度設定
- 3.画像取込
- 4.印刷
- 5.レンチキュラーレンズとの貼り合せ

1. ダウンロード・インストール

本ソフトウェアは、弊社WEBサイトからダウンロードいただけます。
ファイルは圧縮されていますので、解凍を行ってください。
解凍されたホルダー内の

PrintLenticular.exe

というファイルが実行ファイルとなっております。



PrintLenticular.exe

ファイルをダブルクリックすると、本ソフトウェアが実行されます。
インストール操作は不要です。

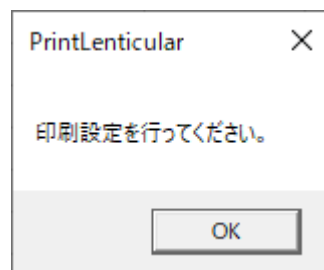
2. 印刷解像度設定

まず、使用するプリンターの印刷解像度を検出する作業を行います。本ソフトウェアを起動すると、以下の画面が表示されます。



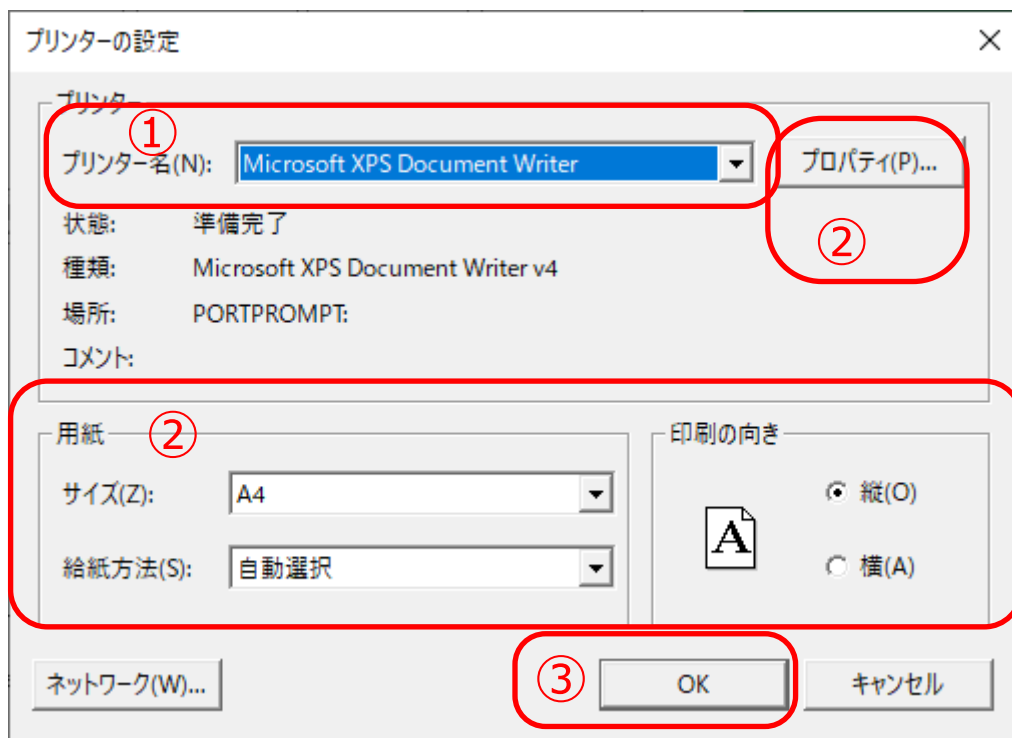
解像度[dpi]の項目が「未検出」になっています。「設定」ボタンを押します。

設定せずに「印刷」ボタンを押すと右のような表示が出ます。



2. 印刷解像度設定

以下のような画面が表示されますので、使用するプリンターを選択し、各種設定を行い、「OK」ボタンを押します。
ご使用環境により、表示状態は異なります。

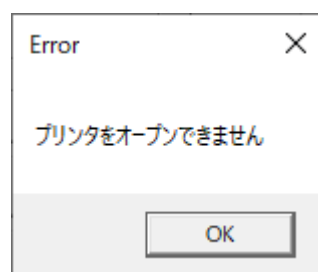


【補足 印刷解像度の設定】

印刷の解像度は「プロパティ」ボタンを押すと、詳細設定画面になり、その中の項目で変更してください。
お使いのプリンターの取り扱い説明書を参照ください。

解像度の設定は[1200x1200]又は[600x600]を選択してください。

設定できないプリンターが選択された場合、右のような表示が出ます。



2. 印刷解像度設定

印刷解像度の違いにより、合成できる画像の数が変わります。

【例 1 : 解像度1200dpi】

設定で解像度を[1200x1200]に設定した場合、解像度[dpi]の項目が「1200」になっています。

「Image 1」～「Image 8」ボタンが有効になっています。

1200[dpi]では8画像を取り込めます。



2. 印刷解像度設定

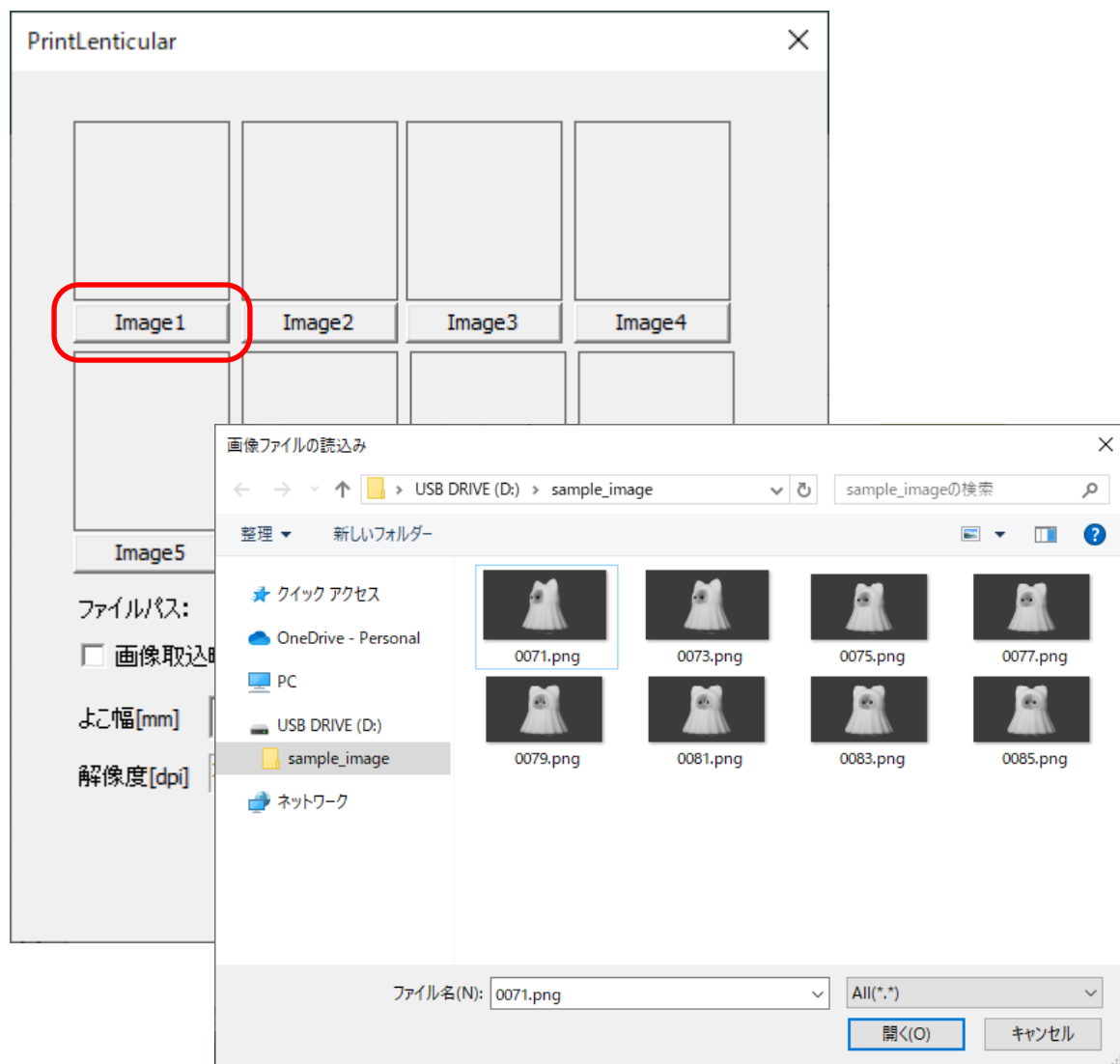
【例 2 : 解像度600dpi】

設定で解像度を[1200x1200]に設定した場合、解像度 [dpi]の項目が「600」になっています。
「Image 1」～「Image 4」ボタンが有効になっています。
600[dpi]では4画像を取り込めます。



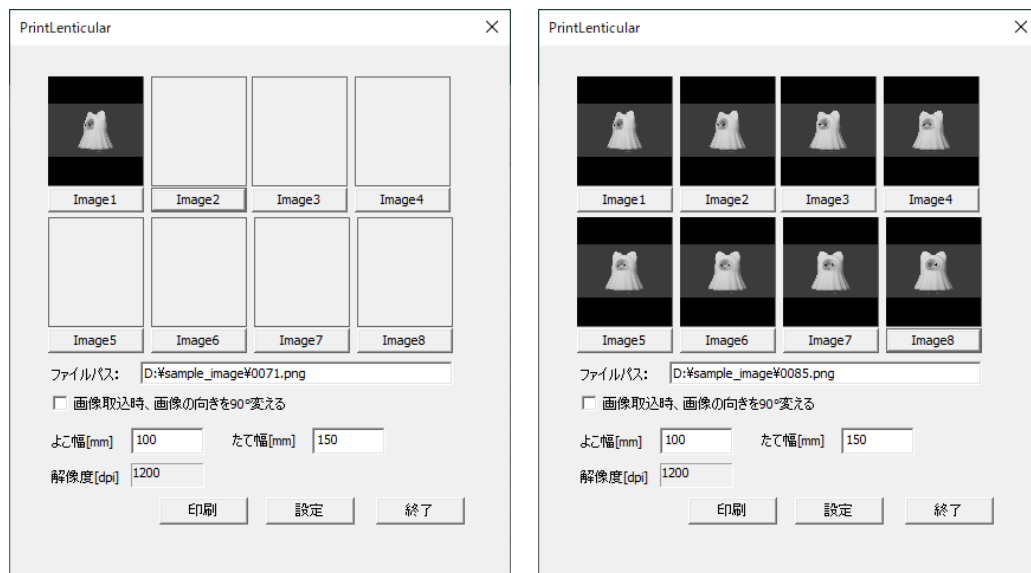
3. 画像取込

次に印刷する画像を取り込みます。
「Image 1」ボタンを押すと、「画像ファイルの読み込み」画面が表示されます。画像を選択し「開く」ボタンを押してください。



3. 画像取込

「Image 1」から「Image 8」まで繰り返し、画像を取り込みます。



【補足 取込画像の向き変更】

「画像取込時、画像の向きを90°変える」をチェックして取り込むと画像の向きを変えられます。



4. 印刷

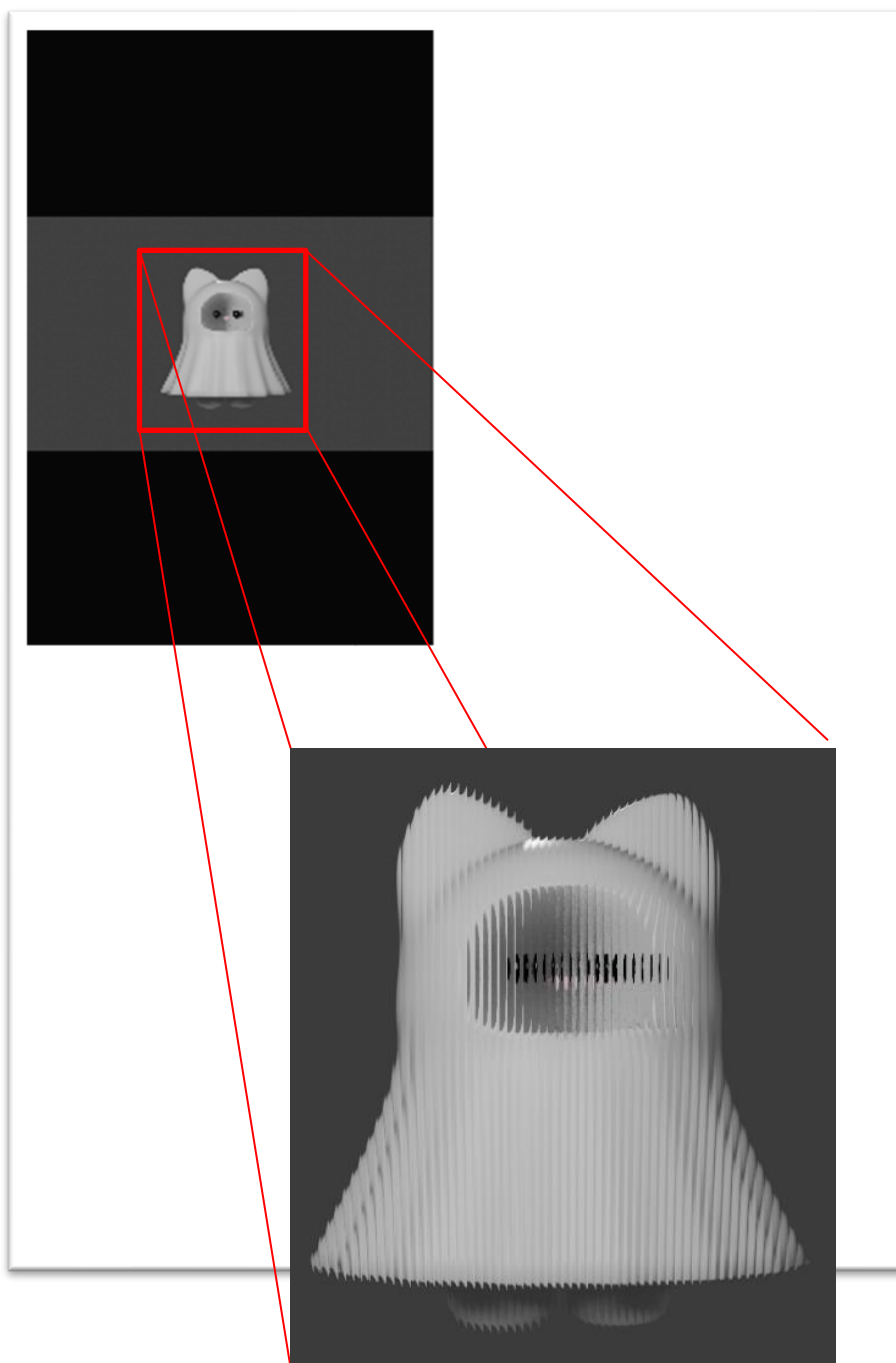
印刷のサイズを設定します。よこ幅、たて幅を[mm]単位で設定してください。



「印刷」ボタンを押すと、印刷が開始されます。

4. 印刷

よこ幅を100[mm]、たて幅を150[mm]に設定して、A4の紙に印刷した場合の様子です。



8画像が合成されて印刷されています。

5. レンチキュラーレンズとの貼り合せ

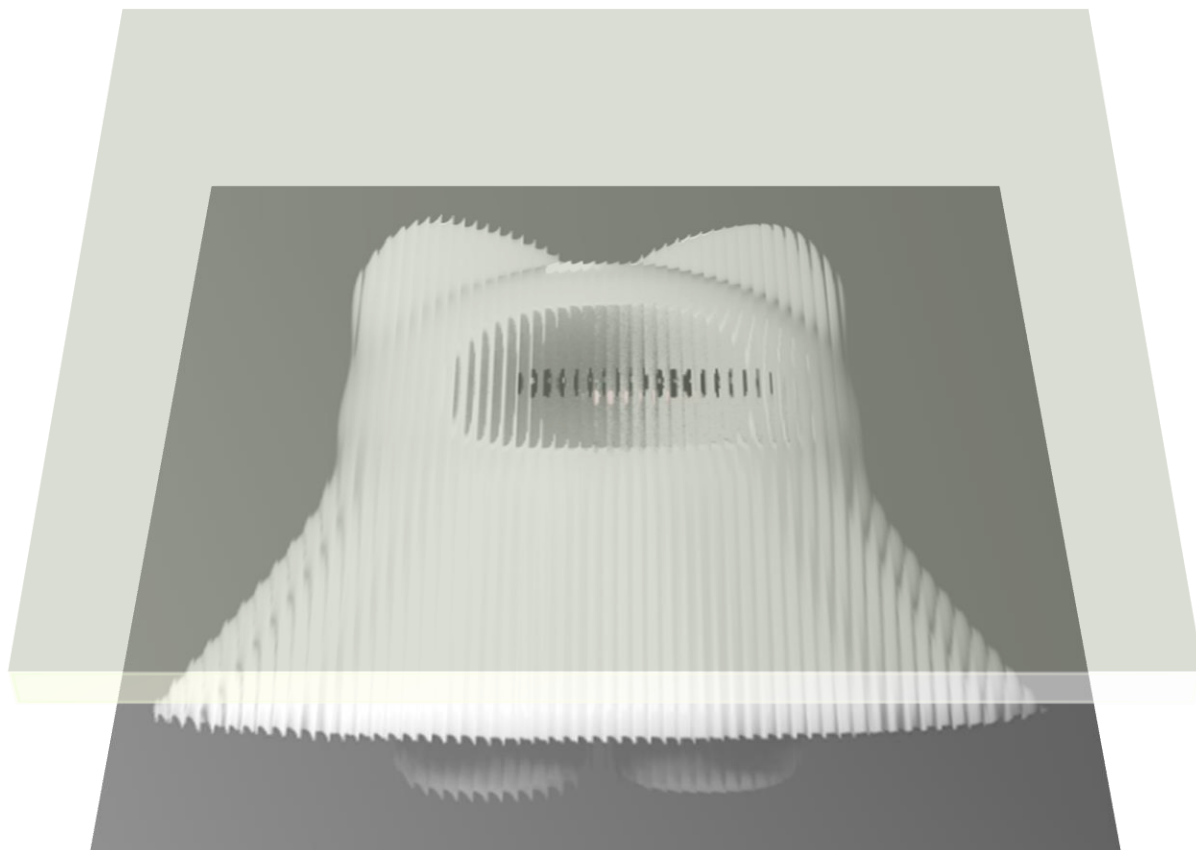
弊社Yahoo店にて販売しております

「レンチキュラーレンズ 50LPI 微粘着付」

「レンチキュラーレンズ用スペーサ 125微粘着付」

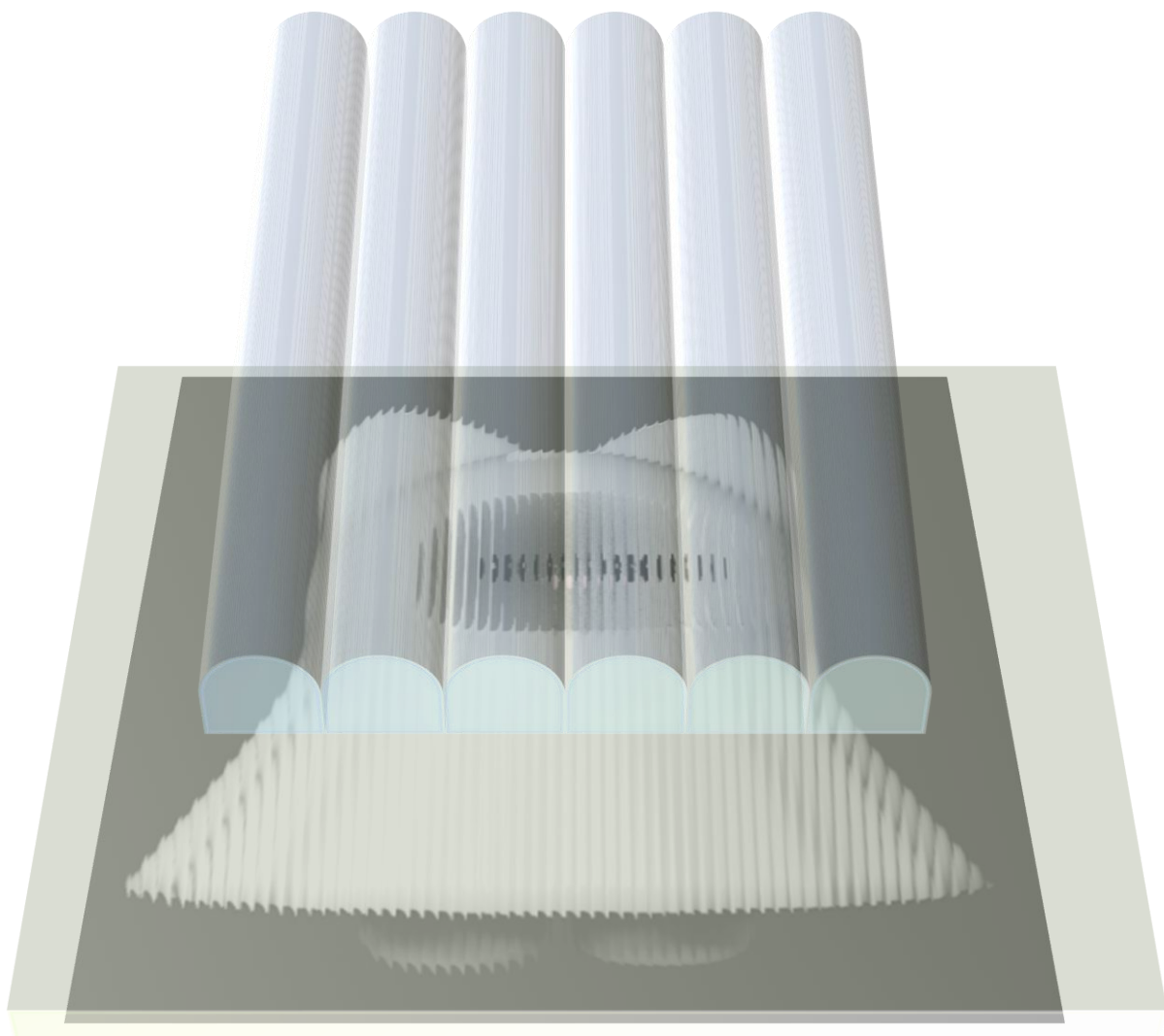
をご用意ください。

画像を印刷した用紙に、「レンチキュラーレンズ用スペーサ 125微粘着付」を貼り付けてください。



5. レンチキュラーレンズとの貼り合せ

印刷された画像は以下のように縞模様になっています。この縞模様とレンチキュラーレンズ筋目を一致させるように貼り合わせてください。



筋目がそろっていない時は、明暗の縞模様がでます。明暗模様が見えなくなった位置が筋目が平行にそろったこととなります。